

図画工作 2年「学校の授業における学習活動の重点化」年間指導計画参考資料

資料のご活用にあたって

- ・本資料の配当時間数は、開隆堂出版株式会社ホームページにて公開しています「年間指導計画(案)」で示している配当時間のうちの最も長い時間数を設定しております。指導計画の作成に当たっては、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。
- ・当該学年で取り扱う内容について、指導順序を入れ替えてもお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせて取り上げたりするなどの配慮が必要となります。
- ・上級学年に指導内容を送った場合には教員間でしっかりと引継ぎをするなどの配慮が必要となります。

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
すきなことなあに	8	4	学校や家で、友だちや家族と遊んだこと、楽しいことや面白く感じたことなどから好きなことを見つけ、表したい場面を思い浮かべながら、クレヨンやカラーペンなどで表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、好きなものを思い浮かべることが学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
くっつきマスコット	9	4	磁石の特性を生かしながら、紙粘土で好きな形をつくり、裏に磁石をつけて、用途に合う形や仕組み、模様や色を工夫して、実際に使えるものをつくる。	○磁石でくっつく遊べるものや飾りをつくる活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、くっつく面白いマスコットを思い浮かべることが学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
えのぐじま	10・11	4	筆で絵のぐを塗る快さ、気持ちよさを味わいながら、「えのぐじま」や「にじのふるさと」などの言葉から思いついた形や色をかく。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、「えのぐじま」「にじのふるさと」などの言葉から思いついたことを書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
「土」って気持ちがいい	12	2	手や素足で土や砂を使って、山にしたり、トンネルをほったり、水を加えて泥にしたりして、土や砂の触り心地を体全体を使って楽しむ。	—	—	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	2
にじいろコレクション	13	2	水に絵の具やインクを混ぜて色水をつくり、透明の容器に移して色を比べたり、光にかざして見たりしながら色の特徴に注目し、友だちと比べ方を工夫する。	—	—	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	2
つづきえとんどん	14	2	好きなものなどをもとにかいた1枚目の絵をもとにお話を考えながら紙のつなぎ方を工夫し、2枚目、3枚目と続きの絵をかいていく。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、お話がつながる面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、どんなお話を表したいかを思い浮かべることが学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	1.5
ギュッとしたいわたしの「お友だち」	15	4	手でもんで柔らかくしたクラフト紙を二つに折って動物などの自分の好きな形をかき、2枚重ねてはさみで切り取って貼り合わせ、中にもんで丸めた新聞紙を詰めて「お友だち」をつくる。	○手でもんで柔らかくした紙などで「お友だち」をつくる活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○友だちの作品の触り心地のよさや面白さを見つけたら味わったりする。	0.5	3.5
どうぶつさんといっしょに	16・17	6	学校や家庭などで動物と遊んだことを思い出しながら、好きな動物と自分とのかかわり合いを周囲の情景も含めて絵に表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、身のまわりの動物や好きな動物を思い浮かべることが学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	5.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時数	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時数	⑧ ③の教材に係る配当時数を除いた、学校の授業が必要な時数
ひみつのグアナコ	20・21	2	土粘土の感触を味わいながら、「グアナコ」という言葉からイメージを広げて自分の考えた生き物や動物を想像し、粘土の塊をのばしたり、丸めたり、つまみ出したり、組み合わせたりして、つくりながら工夫する。	—	—	※個人の粘土を用いて活動を行えるようにする。	—	2
コロコロ大きくせん！	22	4	コロコロと転がる仕組みから想像を広げ、何がどのように転がったら楽しいかを考えたり、仕組みと飾りの組み合わせを試したりして、転がると楽しいおもちゃをつくる。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、転がると楽しいおもちゃをつくる活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○友だちといっしょに動かしたり遊んだりして楽しむ。	0.5	3.5
ぼかしあそびで	23	4	クレヨンやコンテ、パスなどの描画材料を用いたぼかし遊びから模様づくりを楽しみ、できた模様からイメージをふくらませて、思いついたことをかき足し、絵に表す。	—	—	※ぼかし方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	4
切って、ひねって、つなげると	24	2	牛乳パックや紙コップなどを切り開いてひねったり、ホチキスでつなげたりして、形を変化させていく楽しさを味わい、立体的な形やひねったことによってできる空間を楽しむ活動をする。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、牛乳パックや紙コップなどを切り開いて、ひねったり、ホチキスでつなげたりして、形を変化させられることについて知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、牛乳パックや紙コップを試してみ、どのように活動してみようかある程度考えておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○友だちの作品とつなげたり、つくったものを飾ったりする。	1	1.5
キラキラシャボンで	25	4	石鹸水と絵の具でつくった色シャボン水を、長くつないだストローで吹いて泡立たせ、容器の上に出てきた泡の形を画用紙に写してできた模様から想像を広げ、お話を考えながらクレヨンやカラーペンでかき足して絵に表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、泡の形を画用紙に写してできた模様から想像を広げて絵に表す活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、泡の形を画用紙に写してできた模様から想像を広げて絵に表す活動について知り、興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.3)	※泡で模様を表すやり方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	3.7
ちきゅうからのおくりもので	26・27	2	落ち葉や小枝、木の実などの自然材料の形や色の面白さを見つけながら、並べ方や組み合わせ方を試したり、見つけたりする活動をする。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、自然材料の形や色の面白さを見つけながら、並べ方や組み合わせ方を試したり、見つけたりする活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、自然材料の形や色の面白さを見つけながら、並べ方や組み合わせ方を試したり、見つけたりする活動について知り、活動に興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.3)	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	1.7
あつめて、ならべて、いいかんじ	28・29	6	いろいろな形や色の落ち葉を集め、材料の形や色、大きさなどを考えて、並べる、重ねる、組み合わせるなどの工夫をして、貼り絵に表す(さまざまな実情で落ち葉などの自然材料を入手できない地域や学校には、落ち葉の代わりにお花紙で、同様の貼り絵を楽しめるようにした)。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・集めた落ち葉を並べてみながら、どのように表していこうか大まかに考えておくことは、学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	5
カッターナイフタワー	30・31	6	カッターナイフで紙を切る技能を正しく身につけ、窓の切り抜き方や模様の切り抜き方、紙の折り方などを工夫しながら立体的なタワーをつくる。	○教科書に掲載されている参考作品例やカッターナイフの使い方を見て、カッターナイフの正しい使い方について確認する。	・事前に教科書の掲載作品例や44ページ「どうぐばこ」を見て、カッターナイフの正しい使い方を確認しておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.3)	※カッターナイフの使い方を示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	5.7

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間	⑧ ③の教材に係る配当時間を除いた、学校の授業が必要な時間
形と色でショートチャレンジ形の「かくれんぼ」	32・33	2	画用紙を複数のパーツに自由に切り分けてできた画用紙の不定形から思いついたものをかき加え、かいたものを再びパズルのように組み合わせて鑑賞する。あるいは、好きなものをかいて切り取り、裏返した形から思いついたものをかく。	—	—	—	—	2
うつして見つけて	34・35	6	型紙を使った版画の写し方を工夫し、写したものの形から想像を広げて表したいことを思いつき、クレヨンやカラーペンなどでかき加えていく。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、型紙を使った版画で表す活動について考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、型紙版画でどんなことを表したいかをある程度考えておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	※型紙版画の表し方を示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	5.5
かぶってへんしん	36	4	新聞紙をつめ込んだビニル袋やプラスチック容器などを組み合わせて型をつくり、のり水をつけたお花紙をはり重ねて、かぶって楽しむお面や帽子などをつくる。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、材料を組み合わせてお面をつくる活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○お面をかぶって、友だちと楽しく遊びながら見合う。	0.5	3.5
どきどきカード	37	4	生活の中で楽しかった出来事やうれしかったことなどをかき、扉を開いて見るような楽しいしなかけを工夫して表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、生活の中から自分が楽しいと感じたことやうれしかったことなど表したい場面を思い浮かべることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
ピコリン星 ゆめのステージ	38・39	6	これまでに経験してきた表現を生かし、自分自身をピコリン星人に置き換えて、自分の夢やあこがれ、してみたいことをつくり、つくったものをみんなで展示して楽しむ。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5) ・集めた材料を並べてみながら、どのように表していこうか大まかに考えておくことは、学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○作品をみんなで展示する。	2	5